

婚姻要件具備証明書発給申請書

フィリピンでの婚姻手続きのため、戸籍謄(抄)本原本、旅券及び婚約者の出生証明書等を添えて、婚姻要件具備証明書(離婚証明書)の発給申請をします。

(ふりがな) _____

申請者氏名：氏 _____ 名 _____

生年月日：昭和・平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

日本の現住所： _____

電話又は携帯番号： _____

(ふりがな) _____

出生地： _____

(ふりがな) _____

本籍地： _____

(ふりがな) _____

(ふりがな) _____

父親の氏名： _____ 母親の氏名： _____

続柄： 長男 長女 次男 次女 三男 三女 __男 __女

(ふりがな) _____

(ふりがな) _____

養父の氏名： _____ 養母の氏名： _____

「婚姻歴」の有無

これまで婚姻経験はありますか。

(いずれかに○をして下さい)
ありません あります

(申請に虚偽があった場合、証明書を発給できないほか、刑法第157条1項「公正証書原本不実記載等」の罪に問われることがあるので注意願います。)

前配偶者名を旧姓で記入して下さい。複数回婚歴がある場合は直近の配偶者について記入して下さい。外国人であった場合は外国式表記にて記入して下さい。

(ふりがな) _____ (ふりがな) _____

前配偶者氏名：名 _____ 旧姓 _____

「婚姻要件具備証明書」申請の有無

これまで申請経験はありますか。

(いずれかに○をして下さい)
ありません あります

今回は () 回目の申請です。

「フィリピン国法上の婚姻状態」

(いずれかに○をして下さい)
婚姻状態にはありません。 婚姻状態です。

(フィリピン国法上の婚姻状態であるままフィリピンにおいて新たな婚姻を行う場合、重婚と見なされ、婚姻許可証が発行されないほか、配偶者より訴えられ、フィリピンを出国できない事態となる事もありますのでご留意願います。)

パスポート番号： _____ 発行日：西暦 _____ 年 _____ 月 _____ 日

裏面に続く

婚姻要件具備証明書発給申請書（ローマ字記載用）

* 戸籍謄（抄）本記載事項の通りにヘボン式ローマ字で記入して下さい。

氏名	名	氏	生年	月	日	西暦
			月日			
出生地	(該当する□に×を記入して下さい。以下同様をお願いします。) 区・町(□Cho □Machi)・村(□Son □Mura)					
	市・郡			都道府県		
本籍地	区・町(□Cho □Machi) 村(□Son □Mura)					
	市・郡			都道府県		
父親	名	氏	続柄	<input type="checkbox"/> 長男 <input type="checkbox"/> 長女 <input type="checkbox"/> 次男 <input type="checkbox"/> 次女 <input type="checkbox"/> 三男 <input type="checkbox"/> 三女 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女		
母親	名	氏				
養父	名	氏	縁組日	月	日	西暦
養母	名	氏	離縁日	月	日	西暦
離別・死別のある方 （前配偶者名を旧姓で記入して下さい。複数回婚姻歴がある場合には直近の配偶者について記入して下さい。外国人であった場合は外国式表記にて記入して下さい。）						
(離別・死別、どちらかに○印を付けて下さい)			婚姻日	月	日	西暦
前配偶者名			離死別日	月	日	西暦
旧姓						
戸籍謄（抄）本の発行機関	発行者：□市長、□区長、□町長、□村長 区・町(□Cho□Machi) 村(□Son□Mura)			市・郡		
	都道府県			発行日	月	日
婚約者 (FIANCE) 名前 Name (ファースト First Name) (ミドル Middle Name) (ラスト Last Name)						
生年月日	月	日	年	電話番号		
Birth day	month	day	year	Tel. Sell. No.		
住所 Home Address						

在マニラ日本国総領事殿

以上の通り相違ありません。

20 年 月 日 申請者署名

表面も忘れずご記入下さい。